

死亡災害ゼロ・アンダー190 伊勢

令和7年
10-11月号

令和7年 労働災害発生状況

伊勢労働基準監督署
速 報 値

伊勢労働基準監督署管内（伊勢市、鳥羽市、志摩市、度会郡）において令和7年1月1日から9月末日に発生した、休業4日以上之死傷者数（新型コロナウイルス感染症に係る疾病者を除く。）は、令和7年9月末時点で当署に報告があったもので、**死亡者数は1人、休業4日以上之死傷者数は144人**となっています。

業種別では、**製造業（31人）**が最も多く、事故の型別では、**転倒（44人）**が最も多くなっています。

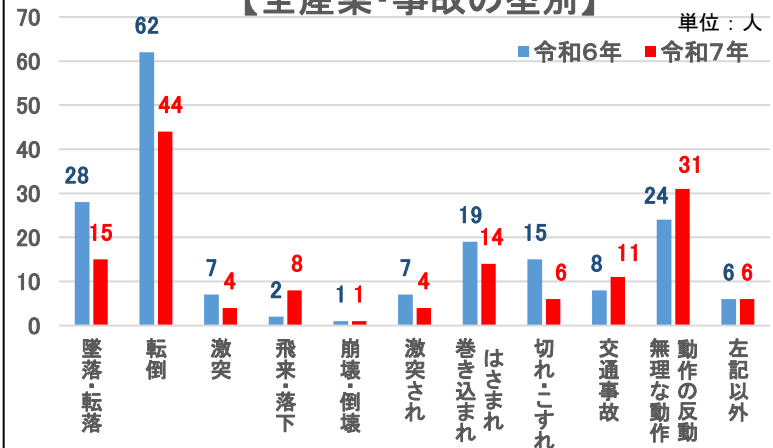
特に「つまずき」による転倒が18人と最も多く、電源コードや椅子のキャスターなど可動な障害物につまずいて転倒に至るケースが目立ちます。

事業場内の整理整頓を行い、つまずきの原因を取り除きましょう。

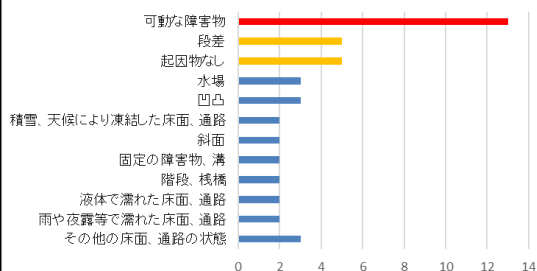
【令和7年 休業4日以上之死傷災害発生状況 伊勢署】

	令和6年		令和7年		前年比	
	死亡	死傷	死亡	死傷	(死亡)	(死傷)
全業種	2	179	1	144	-35	-19.6%
製造業		24		31	+7	+29.2%
建設業		20	1	14	-6	-30.0%
道路貨物運送業		11		7	-4	-36.4%
林業		4		2	-2	-50.0%
小売業		33		20	-13	-39.4%
社会福祉施設		26		16	-10	-38.5%
旅館業		13		12	-1	-7.7%

【全産業・事故の型別】

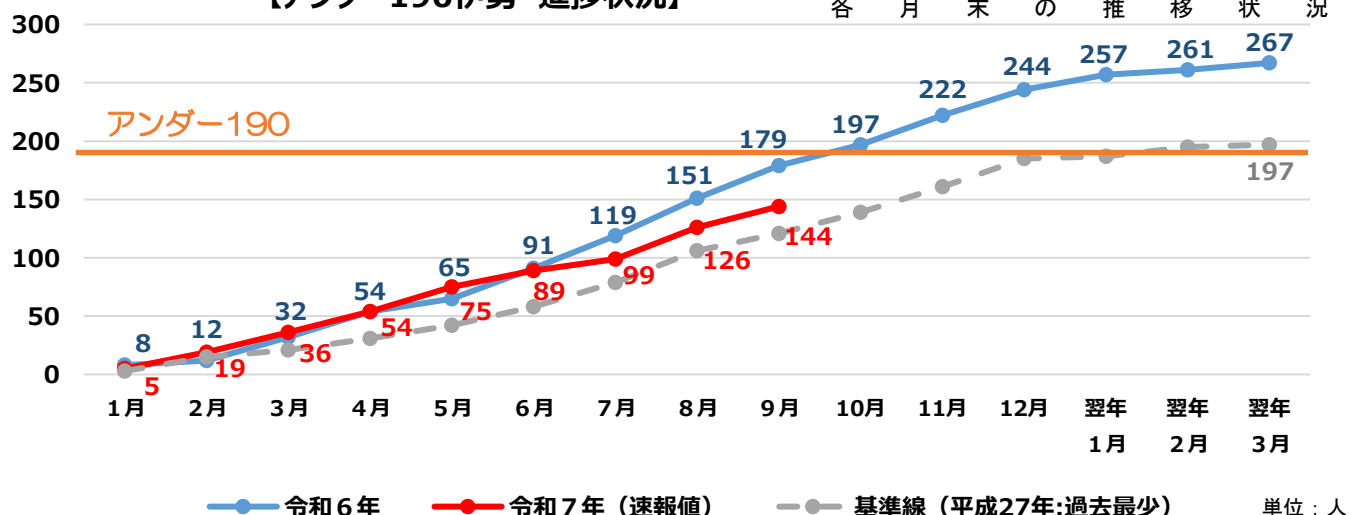


転倒災害における起因物 伊勢署 R7.09末速報値(人)



【アンダー190伊勢 進捗状況】

休業4日以上之死傷者数
各月末日の推移状況

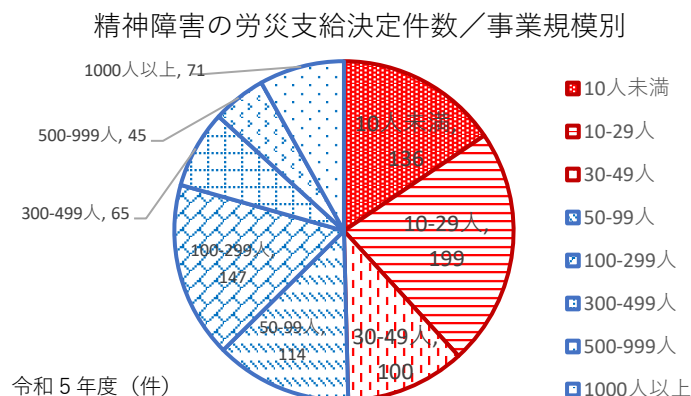
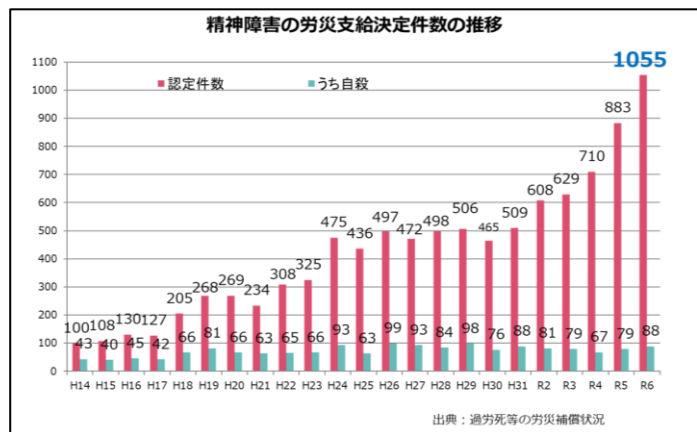


ストレスチェックを実施しましょう！



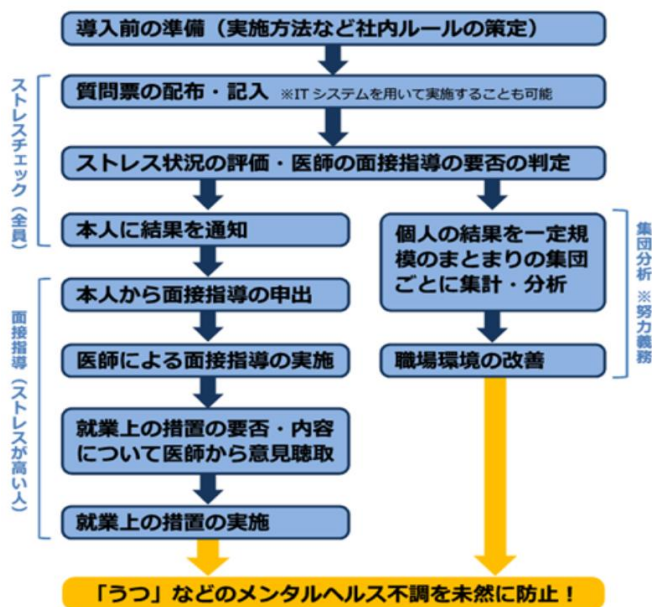
※令和 7 年 5 月 14 日公布の労働安全衛生法の一部を改正する法律により、
全事業場へのストレスチェック実施の義務化が公布後 3 年以内に施行されます。

精神障害の労働災害は年々増え続けており、昨年（令和 6 年）は、過去最多の **1055 件** となりました。
また、精神障害の労働災害は、労働者数 **50 人未満事業場**での発生が約半数を占めています。



精神障害が増えているのは分かったけど、ストレスチェックは何のためにやるの？

ストレスチェック制度の実施手順



精神障害が発生しないようにするためにはメンタルヘルス不調を未然に防止する取り組みが重要です。

ストレスチェックを行うことで、労働者が自分のストレス状態を知り、ストレスをためすぎないように対処したり、ストレスが高い状態の場合は、医師の面接を受けて助言をもらったり、事業者がストレスチェックの結果を個人が特定できない範囲で分析してストレスの原因を把握し、職場の改善につなげる資料にすることができます。



ストレスチェックの詳しい内容や、実施方法、その他ストレスチェック制度についての相談はこちらから

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/roudouukijun/anzenisei12/index.html>



11 月は過労死等防止啓発月間です。過重労働はメンタルヘルス不調を誘発します。過重労働の解消に取り組みましょう。詳しくはこちら

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/roudoukijun/campaign_00004.html

お問合せ先 伊勢労働基準監督署 安全衛生課

TEL 0596-28-2164

伊勢労働基準監督署からのお知らせ 検索

